

JSCA 北海道支部 「構造設計交流会 2015」 報告

JSCA 北海道支部 事業委員会 嘉村武浩

2015年10月31日(土)に北海道大学工学部 MUTSUMI ホールにおいて、第5回目となる構造設計交流会が開催されました。

今年は下記の三部構成のプログラムで行われ、大変盛況な会となりました。参加者数は55名に及び例年になく特に若い方々の参加が多く、雰囲気も活気に溢れたものとなりました。

<プログラム>

- 開会挨拶 : 今 事業委員長
第一部 : 作品発表会 (14:00~16:00)
第二部 : グループディスカッション
 / 「あんなこと、こんなこと」について語りましょう (16:30~18:00)
第三部 : 意見交換会 (18:00~19:30)

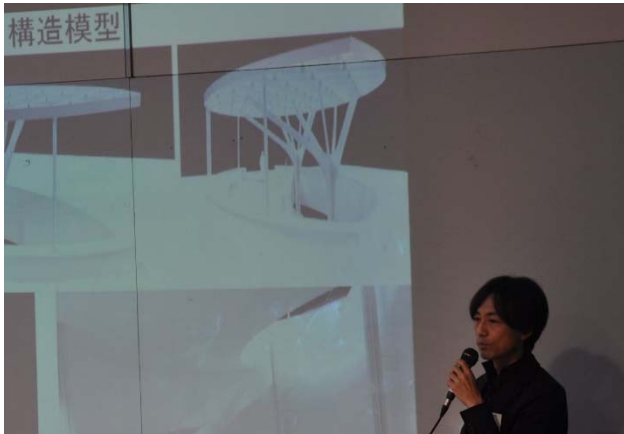
【第一部：作品発表会】

今年の作品発表会の講演内容は、構造部材が室内で現わしになる魅せる鋼構造作品や、文字通り縁の下の力持ちとなる杭基礎設計の工夫によるローコスト化の取り組み、庁舎のレトロフィットなど、構造設計者の建築に対する貢献の大きさが見てとれるものばかりでした。

1作品あたり発表15分、質疑3分タイムスケジュールで、詳細な設計内容の紹介がなされ、活発な質疑応答が繰り広げられました。

発表者	所属	タイトル
宮城正弘	北海道日建設計	ガラスを支える鉄骨のデザイン -地下に木洩れ陽を- 札幌市 営地下鉄大通駅5番出口
工藤正寛	北海道日建設計	キャンディトラス -たおやかな鉄骨屋根架構- 北星学園大学 附属高等学校スポーツ&メディア棟
島田知典	岩田地崎建設	南早来変電所 系統用蓄電池設備新設工事
山脇克彦	元北海道日建設計	最小断面角鋼柱と鋼板棚による空間の演出 籤-HIGO-
有竹剛	竹中工務店	北海道庁本庁舎耐震改修
伊藤裕一	大建設計	函館アリーナ プレート型二方向張弦梁の大空間構造

(司会進行：宮本守、島田知典)



【第二部：グループディスカッション：「あんなこと、こんなこと」について語りましょう】

第二部はグループディスカッションで、構造設計交流会としては初めての試みとなる企画でした。7つのグループに分かれて、予め定められたテーマについて自由討論を行いました。グループは若手グループと中堅以上のグループに大きく分かれて行い、特に若手グループの間において様々な意見が取り交わされ、互いに大いに刺激になったようです。

<グループディスカッションテーマ>

- ・「仕事を効率的に行うための工夫（：仕事の効率を上げるために行っている取り組みや工夫していることを紹介）」
 - ・「自邸を建てるなら（：自邸を建てるなら、どのような土地・構造を選択するか等、自邸に求めるものを議論）」
 - ・「今後の交流会・JSCA 北海道でやりたいこと（：JSCA でやりたいこと、会員になりたいと思う人が増えるようなアイデア等を提案）」
 - ・「怪しい図面で議論（：具体的な設計例から、問題点・改善案・設計思想・気づいた点について議論）」
 - ・「若手設計者へのメッセージ（：構造設計の経験を通して、若手構造設計者へ伝えたいこと、アドバイスなど）」
 - ・「2015年版黄色本の使い心地（：新しい黄色本の使い心地、使ってみて気がついた点について議論）」
 - ・「設計ツールの進歩と仕事の仕方（：技術の進歩と共に設計ツールも日々進歩していることに伴う日常業務での変化について議論）」
 - ・「その他（：建築構造に関するテーマを自由に設定して議論）」
- （司会進行：小谷卓司、柴前田英樹）





【第三部：意見交換会】

第三部は第二部の討論会から引き続き、軽食と北海道季節限定のビール等の飲み物が加わり、もう少しだけした雰囲気での意見交換会となりました。今年は若い年代の参加者が多かったため、明るく活気に溢れ、盛況のうちに閉会となりました。

